

令和4年度 野田市郷土博物館及び野田市市民会館
指定管理者 管理運営状況調書

担当課 生涯学習課

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課評価	特記事項
利用者の平等利用が確保されること	①利用者の平等利用確保への取組	B	B	
施設の効用（設置目的）が最大限発揮されるものであること	①施設の利用促進の取組状況	B	B	
	②歴史、文化等に係る調査研究、資料の整備及び市民への情報提供への取組状況	B	B	
	③常設展・企画展・特別展の実施状況	B	B	
	④キャリアデザインに関する情報収集及び提供への取組状況	B	B	
	⑤キャリアデザイン支援のための具体的な事業の実施状況	B	B	
	⑥利用者及び利用団体のニーズの把握及びその反映の状況	B	B	
	⑦市民参加の取組状況	B	B	
	⑧自主事業の実施状況	B	B	
個人情報の適切な保護が図られていること	①個人情報保護のための取組	B	B	
緊急時の危機管理体制が確立されていること	①緊急時の危機管理への取組	B	B	
	②利用者の要望や苦情への対応状況	B	B	
現金の取扱い等の経理処理が適切に行われていること	①現金の取扱い等に関する経理処理の状況	B	B	
管理経費の縮減が図られるものであること	①指定管理にかかる収支見込	B	B	
	②管理経費縮減のための取組状況	B	B	
公契約条例に基づく賃金の確保		B	B	
地元住民の雇用、物品及び役務の調達に際しての地元業者への配慮	①地元住民の雇用及び地元業者への配慮	B	B	
事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有し	①人員配置	B	B	

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課評価	特記事項
ていること	②職員の指揮監督・管理体制	B	B	
	③人材育成への取組状況	B	B	

総合所見

施設管理においては、郷土博物館、市民会館共に施設の老朽化によるトイレ排水の不具合や、雨漏りの発生が頻発しているが、施設管理者として施設の見回り、安全管理を行い、不具合があった際には職員による修繕の対応及び生涯学習課への報告がなされている。9月の台風によって、郷土博物館脇のシイの大枝が落下した際も、緊急対応が速やかに行われている。今後も、効率良く、高水準な施設管理を目指してもらいたい。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、8月の展示解説や、9月に実施予定であった呈茶席がやむを得ず実施できなかったが、その他の事業に関しては実施されており、指定管理の業務に係る仕様書の要求水準に基づき、適正に管理業務がなされている。

12月までの郷土博物館の入館者数は10,863人で前年同期間より約15パーセント減少した。これは、屋根改修工事により9月20日から臨時休館となった影響によるものである。臨時休館前の9月までは、昨年度に比べ個人利用が回復しているが、団体利用は3団体と、低水準（令和元年度は72団体）である。

特別展・企画展・常設展の実施状況について、特別展は、屋根改修工事による臨時休館のため、実施できなかった。企画展・市民コレクション展「刀百姿—色褪せぬ日本刀の燦—」は、市民コレクションの日本刀展示で、昨今の日本刀人気とも重なり、前年度の入館者数を上回った。企画展「見て、見て、ハッケン！野田の歴史」では、考古資料、鈴木貫太郎資料、新収蔵資料から構成されており、市民が郷土の歴史を再発見するきっかけとなった。

常設展においては、屋根改修工事による年度後半の臨時休館の間に、野田市の歴史や民俗について、網羅的かつ時代の流れや地域の特色をより分かりやすい、展示のリニューアルを実施することとしている。

市民会館の利用団体数は982団体で前年同期間より59パーセント増となっている。また、利用者数は6,241人で前年同期間より53パーセント増となった。12月までの利用料金収入は937,520円で、前年同期間の681,320円に対して38パーセント増となっている。新型コロナウイルス感染症拡大防止による利用定員制限が撤廃されたためと考えられる。

また、自立した市民を育成するための講座として「絵はがきから野田を見てみよう」の実施や、「子ども向け教育普及事業」として「ドグウのミミーと遊ぼう！」では、野田市内の古墳時代について解説したパネルの巡回展示を小学校で行ったほか、「子ども体験教室」で小学生対象の「勾玉作り講座」、更に地域づくりネットワーク事業では、市内の文化施設10館の共同による「野田市今昔お散歩マップ」の制作を行い、郷土博物館及び市民会館の役割が十分に認識され、施設の活用が効果的に行われている。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により実施できなかった、山中直治の童謡普及については年度内に実施する予定である。

なお、12月1日に担当課による施設点検を行った結果、危険箇所はなかった。